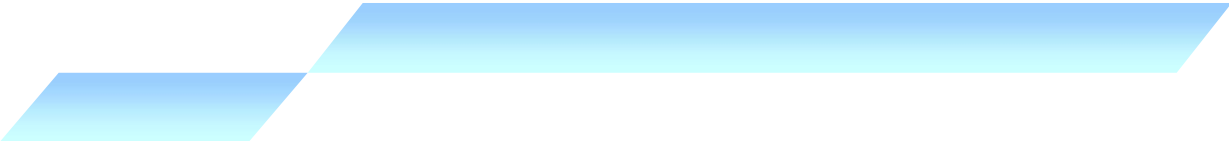


平成 27 年度
墨田区区民行政評価委員会
報 告 書



平成 27 年 10 月

区民行政評価の報告にあたって

政策とは、ある問題を解決するための行動の指針である。その問題とは、区民の生活において存在する様々な課題である。したがってその問題は、時代によって大きく変化している。

特に、近年の経済や様々な技術革新、人々の意識の変化によって、公的セクターの果たすべき役割は、変わってきている。マーガレット・サッチャー以降の公共政策は、NPM(新しい公共管理)としてのPPP(公民協働)など、民間でできることは民間に任せて行く方向が推奨され、行政は不採算部門や社会的な課題の大きな部門に特化していこうとの動きが顕著である。

その中でも補助金は、ある政策を誘導し、自立した運営が可能なように支援することや団体の公共性に鑑み、一時的な資金的協力をすることで、将来に、より大きな果実をもたらすこと等が期待されている。

したがって、この補助金の支援と効果については、時代の変化の中で、常に見直しが必要となる。

昨年に引き続いて、補助金についての区民行政評価に参加させていただいた。

今回の議論の中には、補助金が創設された当時と今日の大きな変化の中で、引き続き補助を必要とするのか、背景となる法や政策の変化により、補助額や支出手法に影響を与えていないか、そのための改善等について議論を重ねた。

その中では、大きな組織を立ち上げ、事業の推進力となっていた団体が、政策の在り方が変わり時代とともに見直しが求められているものがいくつかあった。それは、他の自治体でも同様に大きな議論の対象となっている。

この後の少子高齢化、人口減少社会を見据えた時、見直しの波は、さらに大きく、かつ速く訪れるであろう。

組織の見直しほど厄介なものはない。既存団体や関係する区民への丁寧な説明等、緻密な調整が求められるのである。しかし、同時に、大きな英断を持つ勇気もまた一方で必要と考える。

それは、何よりも区民のための行政であるからだ。今後も真摯な見直しを進め、引き続き区民から信頼の得られる行政となるように、関係者各位の努力に期待したい。

本委員会の評価が、そのきっかけとなるのなら望外の幸せである。

墨田区区民行政評価委員会会長

鏡 諭

目次

区民行政評価委員会の設置について	3
1 委員会設置の趣旨と本年度の目的	3
2 今年度の運営・進行について	4
3 評価の対象	5
4 委員会審議の進め方	6
5 報告書の取りまとめ	8
6 区民行政評価委員会における意見の活用	8
7 委員会開催状況	8
評価結果一覧	9
区の代替・補完的補助金	10
・私立幼稚園心身障害児教育事業補助金事業【子ども課】	11
・私立幼稚園（類似施設を含む）入園料補助事業【子ども課】	15
・学校保健関係団体補助金事業【学務課】	19
運営費（団体）補助金	24
・区民体育祭補助金事業【スポーツ振興課】	25
・コミュニティ推進活動助成事業【区民活動推進課】	29
・「すみだリサイクルの会」補助金事業【すみだ清掃事務所】	33
管理運営補助金	38
・公益社団法人墨田区勤労者福祉サービスセンター補助金事業【生活経済課】	39
・すみだ福祉保健センター管理運営補助金事業【厚生課】	43
・すみだ学習ガーデン補助金事業【生涯学習課】	47
イベント補助金	52
・すみだまつり・こどもまつり補助金事業【文化振興課】	53
・「イチから始める」運動（「イチ」実施委員会補助金）【産業経済課】	57
・フォーラム・イン・すみだ開催経費に係る補助金【すみだ中小企業センター】	61
今後のあり方について	65
1 次年度の委員会運営等への意見・要望	65
2 各委員の感想 ～委員会に参加して～	69

区民行政評価委員会の設置について

1. 委員会設置の趣旨と本年度の目的

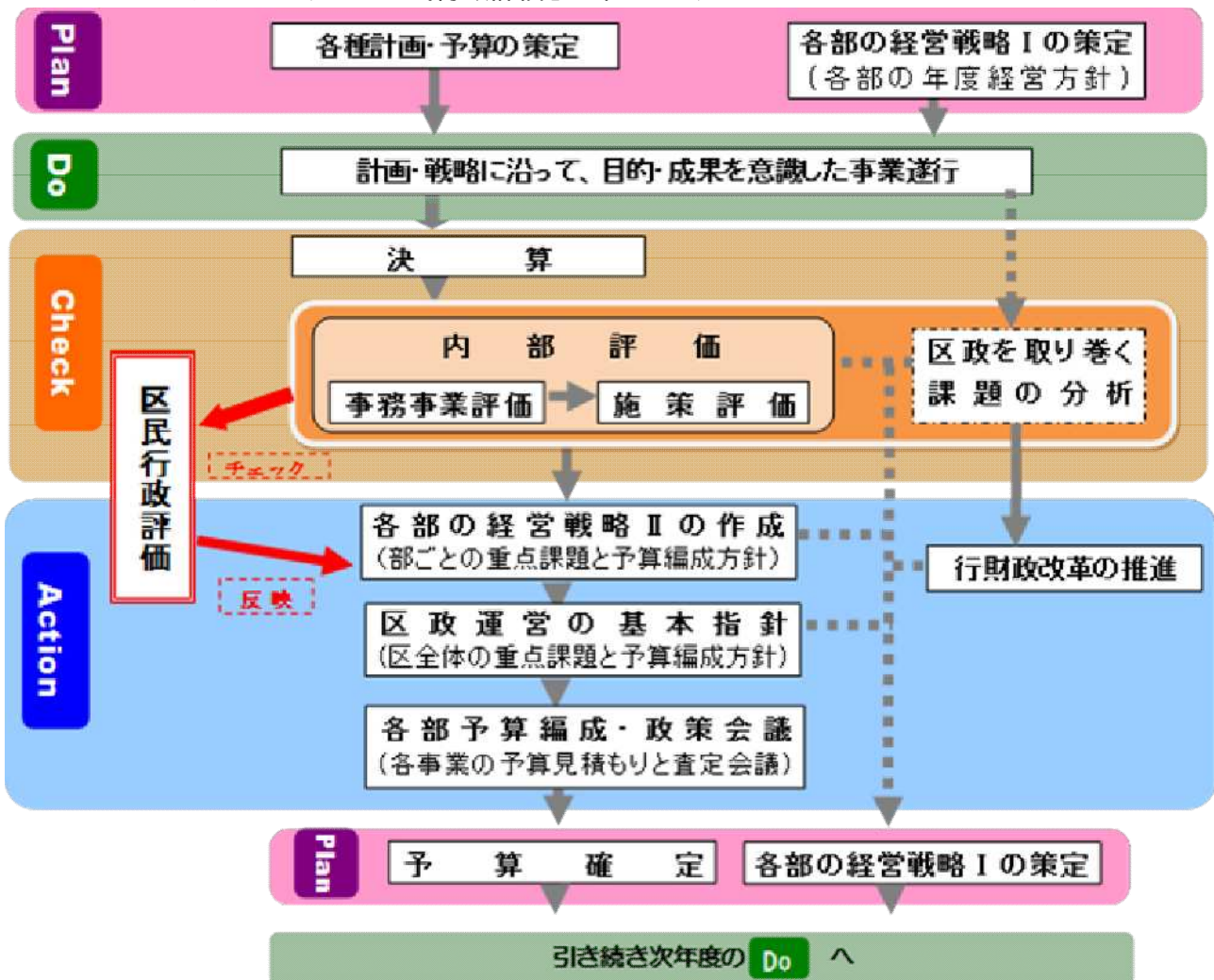
墨田区区民行政評価委員会（以下「委員会」という。）は、墨田区の PDCA マネジメントサイクルの一環として、区が実施する行政評価について、評価の客観性や信頼性を高めるとともに、区民との協働や行政運営の効果的・効率的な推進を図ることを趣旨として、平成 22 年 7 月に外部評価委員会（当時）として設置された。

本評価制度を導入し今年度で 6 年度目を迎えるが、平成 22 年度～平成 24 年度の委員会では、内部管理や行政内部の総合調整等を主な業務とする部局を除く 10 の部局を 3 つの分野に分け、その分野に該当する部局を対象に、区が実施した事務事業の評価結果（内部評価）の検証を行うとともに、行政評価の仕組みや外部評価手法の改善についても意見を取りまとめ区に報告した。

平成 25 年度は、この 3 年間における委員会の検討結果を踏まえた、区の内部評価システムのあり方や委員会の運営方法等の見直しを行うための検討期間と位置付けた。

その結果、平成 26 年度から新たな形で区民行政評価委員会を設置し、区が実施する補助金事業の評価を 3 ヶ年かけて行い、取りまとめた結果を区に報告することとした。

PDCA サイクルにおける「区民行政評価」の位置づけ



2. 今年度の運営・進行について

平成 22 年度～平成 24 年度の委員会の議論では、対象事業の評価のみならず、審議の進め方や報告書の取りまとめ方法などについても、積極的に議論が行われた。

その結果、平成 26 年度の委員会運営にあたっては、以前の委員会における意見・要望等を踏まえ改善を図り、平成 27 年度も昨年度と同様に、以下のとおり運営・進行を行うこととした。

委員会構成

委員会構成については、各委員の発言時間を確保し、効果的な委員会審議を行う観点から、委員会構成を有識者委員 3 名、区民委員 4 名の合計 7 名とした。

	選出区分	氏名	備考
会長	専門家委員 (学識経験を 有する者) 3名	鏡 諭	淑徳大学コミュニティ政策学部教授 墨田区区民行政評価委員会会長(平成 26 年度)
副会長		河上 牧子	明治大学都市ガバナンス研究所客員研究員 墨田区区民行政評価委員会副会長(平成 26 年度)
委員		高橋 晶子	公認会計士
委員	区民委員	大嶋 龍男	公募
委員		清水 勇行	公募
委員		萩原 紀子	公募
委員		牟田口 雄彦	公募

委員会審議

委員会審議については、評価対象事業の今後の方向性への提言を視野に入れ、各委員が個人評価を行うとともに、その評価結果を踏まえ、委員会としての結論(評価)を集約した。

報告書について

報告書については、委員会評価及び委員会評価を集約する過程における各委員の個人評価を示すとともに、委員会総合評価理由及び個人の評価結果(A～E)ごとの主な意見を示した。

3. 評価の対象

補助金事業を対象に区民行政評価を行った。

なお、対象事業の選定にあたっては、全部局を合わせて 200 を超える補助金事業があるなか、すべての事業を評価することは困難である。そこで、効果的な委員会審議を行う観点から、3 カ年で評価を行うこととし、以下の選定方法によって、今年度の対象事業を選定した。

(1) 性質別分類

対象事業の選定に先立ち、補助金をその性質によって以下の 7 つに分類した。なお、分類にあたっては、法令、条例等によってその支出が義務付けられている補助金（制度的補助金）を除くこととした。

奨励的補助金

運営費（団体）補助金

イベント補助金

区の代替・補完的補助金

管理運営補助金

謝礼的補助金

その他の補助金（ ～ に該当しない補助金）

(2) 対象類型の選定

上記（1）の 7 つの類型の中から、平成 26 年度は、補助金事業数が最も多い「奨励的補助金」を対象とした。平成 27 年度については、「その他の補助金」を除き、事業数の多い「運営費（団体）補助金」、「イベント補助金」、「区の代替・補完的補助金」、「管理運営補助金」を対象とし、平成 28 年度については、「その他の補助金」を対象とする。

(3) 対象事業の選定

上記（2）の 4 つの類型に分類される事業は、約 80 事業あるため、すべての補助金事業を評価することは困難である。そこで以下の手順に基づき、今年度の対象事業を選定した。

4 つの類型から次の条件に当てはまる事業を 3 事業ずつ選定（合計 12 事業）

事業経過年数が 10 年以上

補助金額が概ね 100 万円以上

財源内訳が国・都費を含まない全額区費

～ の条件に当てはまる事業で、事業開始年度が古いものから上位 3 事業を選定した。

上記 ～ の条件に該当する場合でも、区の裁量の余地がほとんどない事業に関しては除外した。

性質別分類「謝礼的補助金」は、100 万円以下の事業が 2 事業のみであるため、対象事業から除外した。

選定事業一覧

分類	事業名	分類	事業名
区の代 替的 補助 金	私立幼稚園心身障害児教育事業 補助金事業	運営費 (団体) 補助金	区民体育祭補助金事業
	私立幼稚園(類似施設を含む) 入園料補助事業		コミュニティ推進活動助成事業
	学校保健関係団体補助金事業		「すみだ リサイクルの会」補助金事業
管理 運営 補助 金	公益社団法人墨田区勤労者福祉 サービスセンター補助金事業	イベ ント 補助 金	すみだまつり・こどもまつり補助金事業
	すみだ福祉保健センター管理運営 補助金事業		「イチから始める」運動 (「イチ」実施委員会補助金)
	すみだ学習ガーデン補助金事業		フォーラム・イン・すみだ 開催経費に係る補助金

4. 委員会審議の進め方

委員会審議では、評価対象事業について、所管部課長による事業概要説明を受け、不明な点や確認したい点について質疑応答を行った。各委員の個人評価、さらに、個人評価を踏まえた委員会評価を取りまとめた。

(1) 「4つの評価項目」に基づく各委員評価

評価対象事業について、7名の委員それぞれが4つの評価項目の評価を行った。
(各評価基準評価は、○、△、×の3段階評価)

(2) (1)の評価結果を踏まえた各委員の総合評価

4つの評価項目の評価結果に基づき、7名の委員それぞれが対象事業の総合評価を行った。(総合評価はA~Eの5段階評価)

総合評価については、評価の客観性を担保するため、「総合評価の選択基準」を参考に評価を行った。

(3) (2)の総合評価結果を踏まえ委員会評価

7名の委員それぞれの総合評価結果を踏まえ、委員会内で討議を行い、委員会評価決定した。(総合評価はA~Eの5段階評価)

評価項目(個人評価で使用)

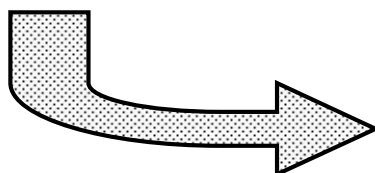
評価基準	評価の視点
必要性 (妥当性)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動の目的・視点・内容等が今日の社会経済情勢に合致しているか ・区民ニーズに即しており、区民から共感が得られるか ・行政と区民(民間)の役割分担から見て、真に区が補助すべき事業・活動であるか
公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金支給が客観的に見て、地域社会の活性化、社会福祉等不特定多数の者の利益の増進に寄与しているか ・特定の団体、個人の利益に留まっていないか
効率性 (経済性)	<ul style="list-style-type: none"> ・補助目的や金額に見合う事業活動や実績等の効果が認められるか ・補助目的の達成のみならず、地域社会やその他の住民等への波及効果が認められるか
適格性	<ul style="list-style-type: none"> ・団体等の事業活動の内容が、補助目的と合致しているか、または補助目的をすでに達成していないか ・補助金の支出根拠が交付要綱等に基づき明確になっているか

2 基準に基づく評価方法

各評価基準の評価、及びその結果を踏まえた個人評価を実施する。

(1) 1の各評価基準について、評価を行う。(、×の3段階評価)

個別評価	評価内容
	認められる(高い)
	どちらともいえない
×	認められない(低い)



個人評価	選択基準
A	すべての評価が「 」
B	必要性の評価が「 」かつ他の項目に「×」の評価がない
C	その他のパターン
D	必要性の評価が「 」で、他の項目に「×」の評価が2つ以上ある または 必要性の評価が「 」で、他の項目に「×」の評価が1つ以上ある
E	必要性の評価が「×」

(2) 各評価基準の評価を踏まえて、総合評価を行う。(A~Eの5段階評価)

別紙、「総合評価の選択基準」参照

総合評価	評価内容
A	補助の効果は高く、拡充によりさらなる効果拡大が期待できる。
B	補助による一定の効果があり、対象者の見直し等によりさらに効果拡大が期待できる。
C	補助による一定の効果があり、継続する必要があると認められる。
D	補助の継続は必要であるが、効果が不高いいため、見直しが必要である。
E	補助の効果は高くなく、手段の見直しを図っても、効果拡大は期待できない。

5. 報告書の取りまとめ

本報告書の取りまとめにあたっては、委員会としての結論（評価）を集約したが、各委員の個人評価においては、評価の相違が生じたため、委員会評価とともに、A～Eの個人評価がそれぞれ何名いたかも併記し、さらに、様々な視点から評価対象事業の今後の改革・改善の参考にされるよう、それぞれの評価における主な理由や意見も示した。

6. 区民行政評価委員会における意見の活用

区民行政評価の成果は、本報告書が今後どのように活用されるかにかかっている。したがって、是非とも本報告書の評価や意見を今後の行政運営に反映させていただき、今回対象となった事業のみならず、同じ類型に属する補助金事業の改革・改善にも役立てていただきたい。

7. 委員会開催状況

説明会	開催日：平成27年6月8日（月） ➤ 委員会の役割と議論の進め方について説明、質疑応答 ➤ 事務事業評価シート等の資料について説明
【第1回】	開催日：平成27年6月16日（火） 議 題：(1) 会長及び副会長の選任 :(2) 会議の公開について :(3) 評価の流れについて :(4) 今後の検討テーマ及び区民行政評価委員会のスケジュール
【第2回】	開催日：平成27年7月7日（火） 議 題：区の代替・補完的補助金【2事業】概要説明、質疑応答、意見表明
【第3回】	開催日：平成27年7月21日（火） 議 題：区の代替・補完的補助金【1事業】、運営費(団体)補助金【3事業】 事業概要説明、質疑応答、意見表明
【第4回】	開催日：平成27年8月12日（水） 議 題：管理運営補助金【3事業】概要説明、質疑応答、意見表明
【第5回】	開催日：平成27年8月26日（水） 議 題：イベント補助金【3事業】概要説明、質疑応答、意見表明
【第6回】	開催日：平成27年9月1日（火） 議 題：総括
【第7回】	開催日：平成27年10月6日（火） 議 題：総括 区長に報告書を提出

評価結果一覧

日程	事業名	評価結果
7月7日	私立幼稚園心身障害児教育事業補助金事業	C
	私立幼稚園（類似施設を含む）入園料補助事業	B
7月21日	学校保健関係団体補助金事業	D
	区民体育祭補助金事業	D
	コミュニティ推進活動助成事業	C
	「すみだリサイクルの会」補助金事業	E
8月12日	公益社団法人墨田区勤労者福祉サービスセンター補助金事業	D
	すみだ福祉保健センター管理運営補助金事業	D
	すみだ学習ガーデン補助金事業	E
8月26日	すみだまつり・こどもまつり補助金事業	C
	「イチから始める」運動（「イチ」実施委員会補助金）	D
	フォーラム・イン・すみだ開催経費に係る補助金	E